

地域医療介護総合確保基金(医療分)にかかる提案事業一覧(令和4年度～令和6年度)

提案団体名	令和4年度		令和5年度		令和6年度		
	事業名	事業概要	事業名	事業概要	事業名	事業概要	基金所要額(千円)
神戸在宅医療・介護推進財団					(新規)内部障害者に対する専門職によるコンサルテーションを通じた医療体制の構築	住み慣れた家・地域に暮らしたいと願う高齢者に対し、医療従事者が生活期において専門家のコンサルテーションを受けることにより、安心して医療ケアを提供できる支援体制を築く。	494
					(新規)地域包括ケアシステムを推進する内部障害リハビリテーション専門職の人材育成等	①実地研修と座学研修が一体となり、卒後教育を受けた人材を地域に輩出すること、②内部障害リハビリテーションに関するガイドラインを作成し、セラピストによる施術が一貫性のある統一されたアプローチを確立することにより、地域包括ケアシステムの推進に向けた取り組みを実施する。	848
神戸市医師会			(新規)高齢者フレイル予防体操事業 不採択	生活習慣病(高血圧、糖尿病、脂質異常症など)、心不全、COPD、CKD、整形外科疾患の運動療法について健康スポーツ医や専門医が講義を行う。また簡易な運動のプログラムを、かかりつけ医の指示のもと多職種で共有し、高齢者がセルフケアできるように啓蒙する。			
			(新規)コロナ禍における地域を超えた訪問医師紹介システムの構築 不採択	市町の境界を越えた訪問診療体制を構築することで、コロナ禍での往診医師の紹介を相互の地域において可能にする。これを確立することで2次医療圏を超えた、往診体制も確立することが可能となる。			
			(新規)Webによる退院前カンファレンスの普及	令和3年度に作成した「Webによる退院前カンファレンスのための手引書」の内容を検討し、改訂版を作成する。アンケートで進捗状況を把握し、導入していない病院に対して、手引書をもとにロールプレイで実践する等の研修会を企画する。			
神戸市東灘区医師会	在宅療養者への栄養サポート推進事業「東灘区在宅NST推進研究会」	①令和3年度に行った啓発活動の評価(アンケート調査) ②在宅NSTの活動を行っている専門家を招いての講演会の開催 ③「東灘区食支援連携ツール」の普及を目指した研修会の開催 ④ホームページ・SNSを利用した効果的な普及啓発の推進 ⑤研究成果・運用成果を「東灘モデル」として全国に情報発信(学会発表) ⑥「東灘区在宅NST推進研究会」定例会議の開催 ⑦東灘区内で在宅NST活動ができる体制作り(事務局体制の構築と運営) ⑧地域の大学と協同研究・・・地域に根差した取り組みを進める	在宅療養者への栄養サポート推進事業「東灘区在宅NST推進研究会」	①令和4年度に行ったアンケート集計と評価、食支援に関する課題抽出 ②在宅NSTの活動を行っている専門家を招いての講演会の開催 ③「東灘区食支援連携ツール」の改善、改訂版の作成 ④東灘区在宅NST活動の効果的な普及啓発の推進 ⑤研究成果・運用成果を「東灘モデル」として全国に情報発信(学会発表) ⑥「東灘区在宅NST推進研究会」定例会議、運営会の開催 ⑦東灘区内で在宅NST活動ができる体制作り(事務局体制の構築と運営) ⑧地域の大学と協同研究・・・地域に根差した取り組みを進めるための検討	「東灘区在宅NST推進研究会」の推進と活用	神戸市東灘地域における「食」に関する諸課題(摂食嚥下機能低下、口腔ケア、栄養ケア)に対して、医療・介護分野の多職種が連携し調査・研究や教育・啓発活動などを推進するとともに、在宅で活かせる体制づくりを進める。 ①在宅NSTの活動を行っている専門家を招いての講演会の開催 ②「東灘区食支援連携ツール」特に「食支援サマリー」の普及を目指した活動 ③「東灘区食支援連携ツール」の改善と改訂版の推進 ④東灘区在宅NST活動の効果的な普及啓発の推進 ⑤研究・運用成果を学会発表などで「東灘モデル」として全国に情報発信する ⑥東灘区内で在宅NST活動ができる体制作り(事務局体制の構築と運営)	1,195

提案団体名	令和4年度		令和5年度		令和6年度		
	事業名	事業概要	事業名	事業概要	事業名	事業概要	基金所要額 (千円)
神戸市 北区医師会					(新規)退院時における精神科・一般医の連携モデル事業	精神疾患を併発する患者について、症状が落ち着き在宅に帰るにあたり、リエゾン事業に関わった精神科医等の退院前カンファレンスへの参加による在宅支援の強化を図る。(H30事業でリエゾンチームの構築)	467
			(新規)在宅医療の実施にかかる多職種連携事業の推進	①多職種連携による支援体制構築会議の実施 ②介護施設等への研修 ③感染症拡大時の対処マニュアルの作成 ④住民啓発のための講演会			
	在宅における喀痰吸引等支援事業	① 在宅にて医療の支援を必要とする方への対応について、医師、看護師、障害関係者が参加する支援検討会を実施。 ② 喀痰吸引等第3号研修に向け、受講前研修を実施。研修修了者等を対象に、スキル維持の研修を実施。 ③ 事業報告書を作成。					
	高齢知的障害者健康管理指導事業 不採択	① 地域で生活する高齢知的障害者に対する医療支援を考える健康管理体制検討会を開催。 ② グループホームを利用する高齢知的障害者に対し訪問看護師による健康管理を実施。 ③ グループホームに従事する職員に対して研修を実施。					
神戸市 須磨区医師会	須磨区医師会在宅医会による須磨区内での在宅医療の推進 実施無し	認知症の方のBPSDを和らげ、可能な限り自宅や介護施設で人生を全うできるよう、講義・講演会を開催し、区内全開業医にも啓発活動を行う。	須磨区医師会在宅医会による須磨区内での在宅医療の推進	地域の在宅医の果たす使命は、今後益々重要度が増す事が予測され、平成31年に発足した「須磨区医師会在宅医会」を中心に在宅医療の推進を図り、複合疾患を抱えがちな在宅高齢者に対応するために内科のみならず外科、整形外科、泌尿器科、皮膚科、眼科、耳鼻科など、多くの診療科とも連携を密にして、須磨区内での在宅医療のレベル向上と連携のために、年3回程度の運営会議、講演会の開催、多職種連携のシンポジウム、病診連携の学術集談会等を行っていききたい。			
	須磨区在宅医療を支援する仕組みの立ち上げ・運営プロジェクト実践活動 不採択	食支援につながる嚥下機能の評価と口腔機能管理を行う際に必要な知識を得るための研修会を実施する。					
	感染予防を踏まえた在宅医療の推進 不採択	新型コロナウイルス感染症に関して、個人宅への訪問診療のみならず、高齢者施設における予防についても、専門家を招いて(又はWebで)講演会を開催し、グループワークを通じて、問題点および今後の連携のしかたについて議論する。					
	在宅医療を必要とする、精神疾患を有する事例への対応策 実施無し	在宅医療に携わっている専門家(医師、看護師など)を招いて(又はWebで)講演会を開催し、グループワークを通じて、患者への接し方、いろいろなケースにおける対応策について議論し、在宅医療の推進を図る。(令和3年度と同様)	在宅医療を必要とする、精神疾患を有する事例への対応策	在宅医療に携わっている専門家(医師、看護師など)を招いて(又はWebで)講演会を開催し、グループワークを通じて、患者への接し方、いろいろなケースにおける対応策について議論し、在宅医療の推進を図る。			

提案団体名	令和4年度		令和5年度		令和6年度		
	事業名	事業概要	事業名	事業概要	事業名	事業概要	基金所要額 (千円)
神戸市 垂水区医師会	行政単位・医療圏 を越えた連携事業  実施無し	明舞団地をモデル地区に、垂水区・西区・明石市の各専門職が連携し、課題抽出・対応策を検討することにより、隣接する行政・医療圏の連携を深め、患者のニーズに合った医療・介護サービスを提供できる体制を整備する。	行政単位・医療圏 を越えた連携事業	明舞団地をモデル地区とし、垂水区・明石市と両方の各専門職が集まり、課題を抽出し、対応策を検討したうえで、対応策を実施する。遠隔会議での活動を組み合わせることにより、課題解決の流れを止めないで実施できるノウハウも今年度に蓄積をしたい。			
神戸市 歯科医師会					(新規)神戸圏域 における多職種連 携の強化、地域包 括ケアシステム拡 充のための取り組 みとしての小児在 宅歯科医療の推 進	在宅の医療的ケア児の訪問歯科口腔健診等を行い、歯科疾患の有無、口腔機能を把握し必要な対象に早期の口腔機能管理介入を行う事で口腔機能の悪化を防止し、良好な成長発育を促す。	2,100
	神戸圏域における 各地域との医療連 携を含む多職種連 携の強化、地域包 括システムのため の取り組みとして の在宅歯科医療 の推進	①兵庫県歯科衛生士会と協力し、歯科医師、歯科衛生士を居宅派遣し、要介護者の歯科健診・口腔機能診査を行うことにより、訪問歯科診療・口腔ケアにつなげ、口腔内環境と摂食嚥下機能の維持を図り合併症の発生を抑制する。 ②周術期等の口腔機能管理に係る歯科医療機関研修会等を実施する。また、周術期等の口腔機能管理の患者説明用リーフレットを作成し、周術期等の管理の必要性について市民啓発に努める。	神戸圏域における 各地域との医療連 携を含む多職種連 携の強化、地域包 括システムのため の取り組みとして の在宅歯科医療 の推進	歯科医師・歯科衛生士を拠点もしくは居宅派遣し、要介護者の歯科健診・口腔機能診査を行うことにより口腔内状態を把握し、介入が必要な方については神戸市の訪問歯科診療・訪問口腔ケア推進事業につなげることにより、口腔内環境と摂食嚥下機能の維持を図り、合併症の発生を抑制する。			
			(新規)在宅療養 者に対し低栄養予 防の管理指導を行 える人材の育成事 業	栄養士や言語聴覚士を講師に迎え、歯科医師・歯科衛生士を対象とした栄養指導や嚥下リハビリに関する研修会を開催する。	在宅療養者に対し 低栄養予防の管 理指導を行える人 材の育成事業	栄養士や言語聴覚士を講師に迎え、歯科医師・歯科衛生士を対象とした栄養指導や嚥下リハビリに関する研修会を開催する。	360
			在宅療養者への 嚥下機能評価と口 腔機能管理ができ る人材育成	食支援につながる嚥下機能の評価と口腔機能管理を行う際に必要な知識を得るための研修会を実施する。(R2年度と同様)	在宅療養者への 嚥下機能評価と口 腔機能管理ができ る人材育成	食支援につながる嚥下機能の評価と口腔機能管理を行う際に必要な知識を得るための研修会(歯科関係者→歯科関係者)を実施する。 多職種を対象とし、食支援につながる嚥下機能の評価と口腔機能管理を行う際に必要な知識を得るための研修会(歯科関係者→多職種)を実施する。	340 270
			特定疾病を有する 在宅療養者に対し 歯科診療・口腔機 能管理を行える人 材育成	特定疾病を有する在宅療養者に関する知識を外部講師(医療職・介護職の方)から学ぶための研修会を歯科医師・歯科衛生士に対して行う。(H31年度と同様)	特定疾病を有する 在宅療養者に対し 歯科診療・口腔機 能管理を行える人 材育成	特定疾病を有する在宅療養者に関する知識を外部講師(医療職・介護職の方)から学ぶための研修会を歯科医師・歯科衛生士に対して行う。	360
	在宅療養者の口 腔機能管理・栄養 管理を有する在宅 歯科医療推進事 業	在宅療養者に対して、口腔機能管理と口腔機能に応じた食支援・栄養指導のできる人材を目的とした研修会を行う。			在宅療養者の口 腔管理・栄養管理 を要する在宅歯科 医療推進事業	施設職員を対象とし、認知症などを有する在宅療養者の口腔機能に応じた食支援・栄養指導のできる人材育成を目的とした研修会(歯科関係者→施設職員)を行う。	340

提案団体名	令和4年度		令和5年度		令和6年度		
	事業名	事業概要	事業名	事業概要	事業名	事業概要	基金所要額 (千円)
神戸市兵庫区 歯科医師会	要介護者に対する 訪問歯科診療の 普及および摂食嚥 下障害、食事介助 に向けた研修事業	診療時の感染予防、事後の機器滅菌処理等について、歯科医師、機材メーカー技師を指導者に招き研修会を実施する。並行して、区内の介護従事者に対し、マネキンや口腔ケア器材を使用した研修会を実施する。摂食嚥下障害については、内視鏡検査の映像などを使用して説明。					
神戸市須磨区 歯科医師会			(新規)在宅医療・ 介護サービスのため に必要な事業	安心安全な在宅歯科医療実施のための在宅歯科医療機器を購入し、在宅歯科医療を実施する医療機関に対して機器の貸し出しを行い、地域の訪問歯科診療依頼への対応を図る。			
神戸市垂水区 歯科医師会	在宅歯科医療を支 える体制整備	①介護従事者口腔ケア研修会の開催 ②あんしんすこやかセンターとの連携体制の構築 ③訪問歯科診療のための研修の実施 ④病院の歯科口腔外科との連携体制の構築 ⑤訪問歯科診療に必要な機材の整備・拡充 ⑥入退院患者の口腔機能管理を行うための体制構築	在宅歯科医療を支 える体制整備	①『介護従事者口腔ケア研修会』の開催 ②あんしんすこやかセンターとの連携体制の構築 ③訪問歯科診療のための研修会 ④病院歯科口腔外科との連携体制の構築 ⑤訪問歯科診療に必要な機材の整備・拡充 ⑥入退院患者の口腔機能管理を行うための体制構築	在宅歯科医療を支 える体制整備	①『介護従事者口腔ケア研修会』の開催 ②あんしんすこやかセンターとの連携体制の構築 ③訪問歯科診療のための研修会 ④病院歯科口腔外科との連携体制の構築 ⑤入退院患者の口腔機能管理を行うための体制構築	2,220
公立大学法人 神戸市看護大 学	指定感染症流行 時の保健所を中心 としたシームレス な保健医療福祉 連携体制構築 不採択	指定感染症流行時に、自宅療養者・入院待機者等に対する保健所を中心としたシームレスな保健、医療、福祉の連携体制を構築するため、訪問看護師、介護士、ケアマネジャーへ必要な研修を企画・実施する。					